

# 凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

・便器の種類によって凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

## お願い

- ・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。

## ■ 設定のしかた

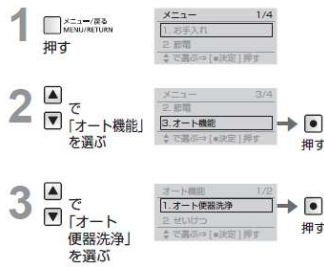
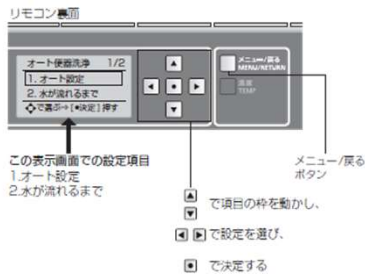
- ・凍結防止の前に  
リモコンで、「オート便器洗浄」を「切」にしてください。
- ・その後、リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

## ■ 凍結防止中のウォシュレットの動作

- ・「運転」ランプが点滅する
- ・約10分間隔で便器洗浄(約4.8L)する
- ・約50mlの水が約5分間隔でノズル付近から出る(ノズルは収納したまま)



## オート便器洗浄



## ■ ご使用のタイプを選択してください



凍結予防方式	便器品番
流動方式	品番に「H」なし
ヒーター付便器・水抜併用方式	品番に「H」あり

流動方式

ヒーター付便器・水抜併用方式

## 流動方式 (ヒーター付便器・水抜併用方式以外)

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

リモコン画面

この表示画面での設定項目  
1.凍結防止

メニュー/戻る  
ボタン

- ▲ ▼ で項目の枠を動かし、
- ◀ ▶ で設定を選び、
- ◻ で決定する

- 1 ◻ MENU/戻る  
MENU/RETURN  
を押す
- 2 ▲ ▼ で「その他設定」  
を選ぶ
- 3 ▲ ▼ で「凍結防止」を選ぶ
- 4 ◀ ▶ で「入/切」を選ぶ

便器とウォシュレットの  
水を一定の間隔で自動で流す  
**凍結防止**

3 ▲ ▼ で「凍結防止」を選ぶ

4 ◀ ▶ で「入/切」を選ぶ

<「入」に設定する場合> 設定すると約10分間隔で便器洗浄して凍結を防止します。

10分間隔で  
便器洗浄します  
設定する? 入/切

凍結防止を  
入に設定しました  
(戻るとき→ ◻ MENU/RETURN)

# ヒーター付便器・水抜併用方式

## 1 水抜栓を操作して、給水を止める

### お願い

- 止水栓は開けたままにしておいてください。  
(製品内部の水が抜けずに凍結破損するおそれ)

## 2 ノズル(ノズル)を押す

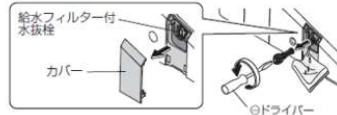
(給水管の圧抜き)

## 3 電源プラグを抜く

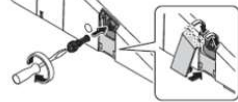
## 4 配管の水を抜く

①カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

- 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめたあと、引っ張る



②水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける  
給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める



## 5 電源プラグを差し込む

- 「運転」ランプが点灯する

## 6 すっきりパネル(右)を取りはずす

## 7 タンクの水を抜く

- すっきりパネル裏面のラベル「タンク内水抜き作業手順」参照

## 8 便座温度を「高」にする

- 保温のため、作業後は便座・便心を開けておく

### 再度ウォシュレットをお使いになるときは

- 再通水が必要です。

### お知らせ

- ヒーター付便器は室温が5℃以下になると自動でヒーターが入ります。
- 凍結のおそれがないときは、ヒーター付便器の電源プラグを抜いておいてください。



別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。

(タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因)(凍結して製品破損などをおこす原因)

**ご注意** ・「お掃除リフト」で本体が上がった状態での水抜きはしないでください。

### 水抜きのしかた

- 流動方式のとき  
止水栓または元栓を閉める
  - ヒーター付便器・水抜併用方式のとき  
水抜栓を操作して、給水を止める

### お願い

- 止水栓は開けたままにしておいてください。

- ノズル(ノズル)を押して  
タンクの水を抜く

- ノズルを出す

- 電源プラグを抜く

- 配管の水を抜く

- 水抜きレバーを引き出す

- ノズル付近から  
水が出る  
(約20秒)



- 手を離し、水抜きレバーを元に戻す

- ヒーター付便器・水抜併用方式のみ  
便器内のタンクの水を抜く

- すっきりパネル裏面のラベル「タンク内水抜き作業手順」参照

### 凍結のおそれがあるときは

- 便器のたまり水(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。  
(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

### 再度ウォシュレットをお使いになるときは

- 再通水が必要です。

### 再通水のしかた

- 止水栓または元栓を開ける、または、水抜栓を操作して、給水する

- 配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

- 電源プラグをコンセントに差し込む

- 「運転」ランプが点灯する

- ①ノズルから水を出す

- 便座の左側を押したまま、
  - リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す  
水は紙コップなどで受けてください。
  - リモコンの「止」ボタンを押す

- ② **すすす大 FLUSH** を押す

- 便器に水を流しながらタンクに給水します。ウォシュレット本体表示部のランプが点滅し、給水が完了すると点灯に変わります(最大約80秒)。  
※給水が完了するまで便器洗浄できません。タンク給水中はすべての操作をしないでください。

### ■残水が凍結して水が出ないとき

- トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める

- 便器に水がたまってから、もう一度 **すすす大 FLUSH** を押す



水でぬらしたやわらかい布  
(傷つきを防ぐため)